

# 平成25年度事業報告書

公益財団法人東京防災救急協会

# 平成 2 5 年 度 事 業 報 告 書

(平成 2 5 年 4 月 1 日 から平成 2 6 年 3 月 3 1 日 まで)

都民が安心して暮らせる社会の実現をめざし、防災・救急業務関係者の育成及び都民の防災・救急に関する意識と行動力の向上に関する事業を積極的に推進した。

## I 公益目的事業

### 1 防災・救急指導事業 (公 1)

防災業務関係者の育成、都民の防災意識と行動力の向上、応急手当の普及啓発及び救急需要対策等として、次の事業を実施した。

#### (1) 普及啓発事業

ア 「自主防災」の発行 (年 6 回 1 0 0, 0 0 0 部)

協会の調査研究専門委員をはじめとする防災専門家の寄稿記事等、防火・防災に関する情報及び協会の動向について掲載し、都民、防災事業関係者に配布した。

イ 応急手当情報誌「てあて」の発行 (年 4 回 3 3, 5 0 0 部)

応急手当に関するトピックス、専門医等による救急医学知識、著名人インタビュー等の内容を掲載し、都民、事業所、関係医療機関、行政機関等に配布した。

ウ 「救急だより」の発行 (年 2 回 1 4 0, 5 0 0 部)

救急車の適正利用等の救急需要対策に関すること及び救命講習の案内、東京民間救急コールセンターの利用案内等について掲載し、町会、自治会等に配布した。

エ インターネット (ツイッター、フェイスブック等) を活用した情報の提供をした。

(ア) 協会の事業概要やコンプライアンスに係る情報

(イ) 各種講習、イベント、救命講習の申込受付、応急手当に関する情報

ホームページアクセス件数 350,897件

ネットによる救命講習申込者数 14,613名

オ 火災予防運動週間期における防火防災普及事業

秋・春に実施される全国火災予防運動週間期にポスター48,000枚を作成し配布した。

また、東京消防庁の実施するイベントに併せ、防火防災に関する講演会等を開催した。

カ 危険物安全週間、防災週間等における防火防災普及事業

危険物安全週間用啓発ポスター20,000枚、防災週間用啓発ポスター19,350枚を作成し配布した。

キ 救急医療週間における応急手当等の普及事業

救急医療週間等の時期に併せ、応急手当の普及啓発に関する講演会を開催したほか、応急手当関連のポスター、チラシ等を作成配布した。

(ア) 講演会の開催2回(救急フェア「巣鴨地蔵通り商店街」9月8日)

(救急セミナー「教育講演、救命講習実施」9月14日)

(イ) 救命講習ポスター 18,700枚、リーフレット 51,500枚

ク 各種イベントへの参加事業

各種イベントに参加し、各種情報の提供、防火防災意識の向上や応急手当等の普及啓発及び防災・救急用品の展示販売等を実施した。また、本年は、「東京国際消防防災展2013」が開催されたことから、都民に対する防災・救急に関する意識の普及啓発と関連情報の広報活動を強力に推進した。

(ア) 消防技術安全所一般公開 (4月20日)

(イ) 東京みなと祭り・東京消防庁水のページェント(5月25日～26日)

(ウ) JAF地域親子交通安全イベント「防災・減災」(8月10日)

(エ) 丸の内キッズジャンボリー(8月12日～14日)

(オ) キッズホスピタルランド(9月8日)

(カ) 東京国際消防防災展2013(10月2日～5日)

- (キ) 防災シンポジウム (10月5日)
- (ク) 東京都新島防災訓練 (10月19日)
- (ケ) 日本救急医学会・アジア救急医学会 (10月21日～25日)
- (コ) 練馬区北豊島園地域感謝祭 (11月3日)
- (サ) 東京都・あきる野市総合防災訓練 (11月23日)
- (シ) 東京消防出初式 (1月6日)
- (ス) 東京マラソン参加者に対する大規模救命講習1, 500名参加  
(1月19日)
- (セ) とび出せキッズ「みんなで体験活動」 (2月1日～2日)
- (ソ) 東京マラソンチャリティ (2月21日～22日)
- (タ) 東京防災展 (3月11日～12日)

#### ケ 公募による防災意識の普及啓発事業

町会・自治会、事業所等における防火防災に関する優れた取組みや活動を公募し、特に優秀なものについては、その内容を印刷物、協会ホームページ等で広く都民に紹介し、都民の防災行動力の向上を図った。

なお、当該町会・自治会、事業所等に対し、「地域の防火防災功労賞」として表彰を行った。

また、防火防災標語の選考結果を都民に公表し、奨励するとともに活用した。

#### コ 講演会開催等事業

(ア) 防火管理者、危険物取扱者等の防災業務関係者に消防行政の最新動向や防火防災に関する課題等を題材にした講演会を開催した。

(イ) ライフライン関係事業者を対象とした講演会等を開催した。

#### サ 自主防災活動を行う団体への助成事業

防火防災思想の普及、地域における災害予防活動等を行う団体を対象に公募を行い、当該団体の活動に助成した。

### (2) 講習・セミナー事業

#### ア 法令等に定められた資格の取得講習

(ア) 防火安全技術講習 (本講習 3 回 2 2 6 名、再講習 4 回 3 2 0 名)

(イ) 防火管理技能講習 (本講習 4 回 8 2 9 名、再講習 5 回 6 3 6 名)

(ウ) 消防設備点検資格者講習

(本講習 9 回 1, 1 1 9 名、再講習 3 3 回 4, 3 7 7 名)

(エ) 地下タンク等定期点検技術者講習

(定期 5 回 3 9 0 名、初回 4 回 1 9 9 名)

(オ) 可搬消防ポンプ等整備資格者講習

(一般講習 1 回 2 3 名、特例講習 1 回 6 9 名、再講習 1 回 1 1 0 名)

(カ) 防火対象物点検資格者講習

(本講習 3 回 3 3 0 名、再講習 1 2 回 1, 5 5 0 名)

(キ) 防災管理点検資格者講習 (5 回 2 6 3 名)

イ 資格取得のための受験準備講習

(ア) 危険物取扱者試験受験準備講習 (甲 2 回 4 6 名、乙四 1 1 回 7 3 7 名)

(イ) 消防設備士試験受験準備講習 (乙四 2 回 3 1 名、乙六 2 回 8 8 名)

(ウ) 自衛消防技術試験受験準備講習 (3 2 回 1, 9 7 1 名)

ウ 小規模社会福祉施設の勤務者のための講習会

小規模社会福祉施設の防火実務講習会 (2 2 回 5 1 4 名)

エ 防火・防災業務関係者及び受講希望の都民を対象とする講習会

防火・防災ゼミナール (1 回 2 1 4 名)

オ 応急手当の普及啓発に関する講習会等

(ア) 子供の事故防止と応急手当講座 (2 2 回 4 1 0 名)

(イ) ホームヘルパー講習 (1 回 5 0 名)

(ウ) 救命講習インストラクターによる普及事業 (2 2 0 回 3, 4 6 2 名)

(エ) 応急手当普及員と連携した救命講習 (随時)

(オ) 島しょ地域の救命講習 (台風のため中止)

(3) 調査研究、資料収集事業

ア 社会福祉施設等の災害に関する調査研究

平成 2 5 年 2 月に発生した長崎県長崎市のグループホーム火災現場の

調査及び管轄消防本部から情報収集を実施し、小規模社会福祉施設の防火実務講習会に反映した。

イ 関東大震災関連資料の版改訂

平成24年度に製作した冊子「関東大震災1923年、東京は被災地だった」（無償頒布版）について、今後の事業展開を踏まえた有償頒布のため、版の改訂作業を実施した。

ウ 新たな蘇生法ガイドラインに対応する指導方法の調査研究

アジア救急医学会等に5回参加した。

エ 救急指導能力向上に関する調査研究等

日本臨床救急医学会、日本救急医学会等に7回参加した。

オ 大規模事業所における救助・救急講習の立ち上げに関する調査研究を実施した。

震災等の災害発生時に、不特定多数の都民に対して救助・応急手当を実施することが期待される集客能力の高い大規模事業所の従業員に、必要な知識・技術を習得させ、震災等の災害時に都民の被害軽減を図るための講習の在り方について検討した。

検討結果を踏まえ、従来の救命講習に含まれない救助・搬送、トリアージ等の要素を含んだ講習を、鉄道事業者従業員を対象に実施（47回、1,236人）し知識・技術の習得に効果があった。

(4) 検査事業

ア 少量危険物タンク試験確認（9件）

イ 金属製180缶等の試験確認（8件）

(5) 消防用設備等点検済表示制度事業

ア 制度をより普及するための広報を実施し、点検済票の貼付を促進した。

（表示登録事業者321事業所976,490枚）

イ 表示登録事業者に対する各種講習の実施（2回）

(6) 応急手当普及啓発事業

- ア 自主訓練を行う団体に対する各種訓練用資器材の貸出（3件）
- イ 各種イベント等に対する救護員の派遣（5件）、資器材の貸出（5件）  
虎ノ門搬送センター民間救急車両延出向（8件）

(7) 救急関係機関に対する協力事業

救急車同乗研修に際し、保険や資器材等のコーディネートを実施した。

（帝京大学医学部学生ほか7学部756名）

(8) 東京民間救急コールセンター運営事業

- ア 救急需要対策として民間救急車等の配車案内、サポートCab（タクシー）の利用促進の普及及びレベルアップ対策を行った。

（受付件数1,269件）

（ア）支部長会議の開催1回、登録事業者に対する教養の開催1回

（イ）リーフレット30,000枚作成配布

- イ 各種スポーツ・イベント等への応急救護支援協力

（ア）インド首相来日に伴う救護支援（5月27日～30日）

（イ）ドイツ共和国ナショナルデー救護支援（10月3日）

（ウ）東京都・あきる野市総合防災訓練参加（11月23日）

（エ）全日本交通安全協会表彰式救護支援（1月17日）

（オ）東京マラソン大規模救命講習救護支援（1月19日）

（カ）東京マラソン救護支援（2月23日）

## 2 防災・救命講習事業（公2）

防火管理者、防災管理者、危険物取扱者及び消防設備士の育成並びに都民の応急手当の知識、技術の向上を目的として、次の事業を実施した。

(1) 防火・防災管理講習事業

ア 防火・防災管理新規講習（215回34,554名）

イ 防災管理新規講習（20回2,572名）

ウ 乙種防火管理講習（47回3,315名）

エ 甲種防火管理再講習（12回1,614名）

## (2) 消防講習事業

ア 危険物取扱者保安講習（35回6, 447名）

イ 消防設備士講習（44回8, 051名）

## (3) 救命講習事業

ア 普通・上級救命講習（242, 492名）

イ 指導者用救命講習（2, 786名）

ウ 現場派遣員用救命講習（836名）

エ 患者等搬送乗務員用救命講習等（645名）

## 3 防火防災思想普及事業（公3）

消防に関する歴史的な遺産や装備の展示施設を活用しての防火防災思想の普及啓発及び火災や地震等の模擬体験施設を活用した防災行動力の向上を目的として、次の事業を実施した。

### (1) 消防防災資料センター（消防博物館）運営事業

所蔵品の公開展示、常設展示替え、特別企画展等を実施し、都民への防災思想の普及と来館促進を図った結果、184, 390人が来館した。

また、平成25年4月21日には、開館から通算して来館者数が300万人を達成し、これに伴う記念イベントを実施した。

ア 消防博物館宝探しツアー（4月1日～4月7日）

イ 消防ヘリコプター搭乗撮影会（4月14日）

ウ ゴールデンウィーク企画展「あつまれ！すばらしい仲間たち 消防少年団  
—同時開催 世界のミニカー展示—

（4月27日～5月6日）

エ アーレンス・フォックス消防ポンプ自動車乗車撮影会（5月5日）

オ 6月の企画展「これがハイパーレスキューだ！-9HRでパワーアップ-」  
（6月1日～6月23日）

カ イベコ・マギルス梯子自動車乗車撮影会（6月9日）

キ 夏の特別展「関東大震災から90年 ～あの時、東京は被災地だった～」

	(7月13日～9月1日)
ク トヨタ救急自動車乗車撮影会	(7月15日)
ケ 防災週間に伴うミニ展示	(8月24日～9月1日)
コ ベンツ・メッツ梯子自動車乗車撮影会	(9月16日)
サ スタッツ消防ポンプ自動車乗車撮影会	(10月1日)
シ ニッサン180型消防ポンプ自動車乗車撮影会	(10月14日)
ス 秋の企画展「首都東京を守る消防団 ～このまち、この人が好きだから～」	(10月26日～12月1日)
セ いすゞ・メッツ梯子自動車乗車撮影会	(11月3日)
ソ 防火防災落語(秋の火災予防運動)	(11月10日)
タ 消防ヘリコプター搭乗撮影会	(11月23日)
チ 消防博物館クイズラリー	(12月7日～12月23日)
ツ アーレンス・フォックス消防ポンプ自動車乗車撮影会	(12月8日)
テ 防火マジックショー	(12月23日)
ト 防災とボランティア週間に伴うミニ展示	(1月11日～1月19日)
ナ イベコ・マギルス梯子自動車乗車撮影会	(1月13日)
ニ 冬の企画展「東京消防庁誕生 その原点・・・」	(2月1日～3月9日)
ヌ トヨタ救急自動車乗車撮影会	(2月11日)
ネ 防火防災落語(春の火災予防運動)	(3月2日)
ノ 消防博物館宝探しツアー	(3月15日～3月31日)
ハ ベンツ・メッツ梯子自動車乗車撮影会	(3月21日)
ヒ 防火マジックショー	(3月23日)

## (2) 池袋・立川・本所都民防災教育センター(防災館)運営事業

各防災館は、常設展示、各種防災体験、特別企画展のほか、東日本大震災の教訓を踏まえた展示広報を実施し、都民への防災思想の普及と防災行動力の向上を目的に来館推進を図った結果、3館合計で285,027人が来館した。

### ア 池袋防災館

- (ア) 新米パパママのための応急手当講習会 (毎月第3日曜日)
- (イ) 防災ぬりえフェスタ (3月23日～4月7日)
- (ウ) レスキュー隊になろう！ロープ結索にチャレンジ  
(4月20日～5月12日)
- (エ) チャレンジ防災体験！ (5月1日～7月31日)
- (オ) 親子で学習 目指せ！防災博士 (7月29日～8月25日)
- (カ) ザ・サバイバル2013 見て！聞いて！試して！  
(8月30日～9月12日)
- (キ) 都民の日 池袋防災館まつり (10月1日)
- (ク) 博物館・防災館4館合同スタンプラリー(10月2日～12月27日)
- (ケ) 親子でチャレンジ防災体験！ (11月2日～1月1日)
- (コ) 突入火災多発期！防火対策は万全？ (11月2日～11月15日)
- (サ) サンタと学ぶ今年の災害展 (12月6日～12月25日)
- (シ) サンタと一緒に防災体験 (12月14日)
- (ス) 「我がまちを守ろう」防災展 (1月8日～1月20日)
- (セ) 見て！知って！なるほど納得！防火展 (2月23日～3月10日)

#### イ 立川防災館

- (ア) 新米パパママのための応急手当講習会 (毎月第2土曜日)
- (イ) ゴールデンウィーク特別企画 (4月27日～5月6日)  
「発見！立川消防防災施設を知ろう」
- (ウ) 夏休み特別企画 (7月13日～8月18日)  
「最新消防車両大集合」「わくわく防災コンサート」
- (エ) 防災週間・救急医療週間特別企画 (8月24日～9月23日)  
「関東大震災から学ぶ」
- (オ) 都民の日特別企画展 (10月1日)  
「目指せ未来の消防官」
- (カ) 博物館・防災館4館合同スタンプラリー(10月2日～12月27日)
- (キ) 秋の火災予防運動特別企画 (11月2日～11月17日)

「火災予防大声チャンピオン大会」

- (ク) 冬休み・年末年始特別企画 (12月7日～12月25日)  
「年末年始の事故を防ごう」
- (ケ) 防災とボランティア週間特別企画 (1月11日～1月31日)  
「我がまちのボランティア・消防団などについて知ろう」
- (コ) 春の火災予防運動特別企画 (2月22日～3月23日)  
「火災から尊い命を守ろう」

ウ 本所防災館

- (ア) ビギナーパパママ応急手当教室 (毎月第3土曜日)
- (イ) ゴールデンウィーク特別企画 (4月28日～5月31日)  
「学ぼう生活事故防止！こどもぼうさいたいけん」
- (ウ) 夏休み特別企画 (7月26日～8月9日)  
「関東大震災から90年～親子で防災体験」「チャレンジ防災クイズ」
- (エ) 防災週間・救急医療週間特別企画 (8月29日～9月17日)  
「関東大震災から90年～関東大震災を語り継ぎ震災に備える」  
「関東大震災手記の朗読会」及び「東京消防庁震災対策課長の講演会」  
(8月31日)
- (オ) 都民の日特別企画展 (10月1日)  
「親子消防官撮影会」
- (カ) 博物館・防災館4館合同スタンプラリー(10月2日～12月27日)
- (キ) 秋の火災予防運動特別企画 (11月9日～11月15日)  
「親子放水体験～スタンドパイプで消火体験」
- (ク) クリスマス特別企画 (12月22日～12月25日)  
「わくわく ドキドキ 親子防災体験」(主に未就学児を対象)
- (ケ) 防災とボランティア週間特別企画 (1月17日～1月31日)  
「地域の力でみんなを守る！ スタンドパイプを使ってみよう」
- (コ) 春の火災予防運動特別企画 (2月23日～3月11日)  
「火災から尊い命を守ろう」

## II 収益事業等

### 1 防災・救急関係図書等販売事業（収1）

防火防災、救急に関する図書、資器材等の販売、法令に基づく防火対象物の認定証頒布等、次の事業を実施した。

- (1) 防災・救急関係図書の販売事業
- (2) 防災・救急関係資器材等の販売事業
- (3) 防火セイフティマーク、優良防火対象物認定証等の頒布事業
- (4) 優良防火対象物適合状況調査等事業

### 2 患者等搬送事業（他1）

民間患者等搬送車、患者用救急車による搬送事業を実施した。

- (1) 民間患者等搬送車による搬送事業（要請件数173件、搬送人員167人）
- (2) 東京都立多摩・小児総合医療センター患者用救急自動車運行事業  
(要請件数564件、搬送人員537人)
- (3) 東京都福祉保健局緊急自動車運行事業  
(要請件数2,098件、搬送人員1,465人)

## III その他法人の目的を達成するために必要な事業

### 1 協会上申による表彰関係

#### (1) 消防庁長官賞

ア 危険物保安功労	1名	1事業所
イ 消防設備保守功労	1名	

#### (2) 一般財団法人日本消防設備安全センター理事長表彰

ア 消防設備保守功労	4名	1事業所
イ 防災安全功労	1名	1団体

#### (3) 一般財団法人全国危険物安全協会理事長表彰

ア 危険物保安功労	3名	
イ 優良危険物関係事業所		1事業所

ウ 協会発展に尽力した功勞 1名

(4) 関東甲信越地区危険物安全協会連合会長表彰

危険物保安功勞 10名 2事業所

2 協会理事長による表彰

(1) 危険物保安功勞 40名 39団体

(2) 消防設備保守功勞 7名 8団体

(3) 防災安全功勞 1名 1団体

(4) 防火安全対策推進功勞 16名

(5) 協会運営等功勞 40名

(6) 救急業務功勞 3名 5団体

(7) 東京マラソン2013救護支援活動功勞 17事業所

IV 協会の管理運営

1 評議員会及び理事会の開催に関すること

(1) 評議員会

ア 第15回評議員会（平成25年6月19日）

第1号議案 「平成24年度事業報告について」

第2号議案 「平成24年度決算報告について」

第3号議案 「評議員の選任について」

第4号議案 「理事の選任について」

第5号議案 「監事の選任について」

第6号議案 「基本財産の運用について」

イ 第16回評議員会（平成25年8月6日決議の省略）

第1号議案 「評議員の選任について」

第2号議案 「理事の選任について」

ウ 第17回評議員会（平成25年11月11日決議の省略）

第1号議案 「理事の選任について」

エ 第18回評議員会（平成26年3月14日）

第1号議案 「評議員の補欠選任について」

(2) 理事会

ア 第16回理事会（平成25年6月4日）

第1号議案 「平成24年度事業報告について」

第2号議案 「平成24年度決算報告について」

第3号議案 「基本財産の運用について」

第4号議案 「第16回評議員会（3月期）の招集について」

イ 第17回理事会（平成25年6月19日臨時）

第1号議案 「理事長の選定について」

第2号議案 「副理事長の選定について」

第3号議案 「専務理事の選定について」

ウ 第18回理事会（平成25年9月24日決議の省略）

第1号議案 「理事長の選定について」

第2号議案 「副理事長の選定について」

第3号議案 「専務理事の選定について」

エ 第19回理事会（平成26年3月12日）

第1号議案 「平成26年度事業計画について」

第2号議案 「平成26年度収支予算について」

第3号議案 「特定資産の組み替え及び規程の制定について」

第4号議案 「公益事業区分の見直しについて」

第5号議案 「給与規程の一部改正について」

第6号議案 「就業規則の一部改正について」

第7号議案 「第19回評議員会（6月期）の招集について」

## 2 防災関係団体等との連携交流

防災関係団体等との連携交流を目的として、1月24日に賀詞交歓会を実施した。

### 3 インターンシップの受け入れ

8月20日から8月25日までの6日間、首都大学東京が開講する科目「現場体験型インターンシップ」における実習先として、消防博物館（消防資料センター）、池袋防災館、立川防災館（都民防災教育センター）及び救急事業部において、合計8名の実習生を受け入れた。